

佐賀県

玄海諸島(高島、神集島、小川島、加唐島、松島、馬渡島、向島)

- 唐津市 : <http://www.city.karatsu.lg.jp/>
- 唐津観光協会 : <http://www.karatsu-kankou.jp/>
- あそぼーさが : <http://www.asobo-saga.jp/feature/plus/000143/>
- からつ七つの島 : <http://7-islands.net/>
- さがしま SHOW : <http://www.saga-shima-show.jp/>



【島名】高島(たかしま)

【所在地】佐賀県唐津市

【面積】0.6 km²(平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

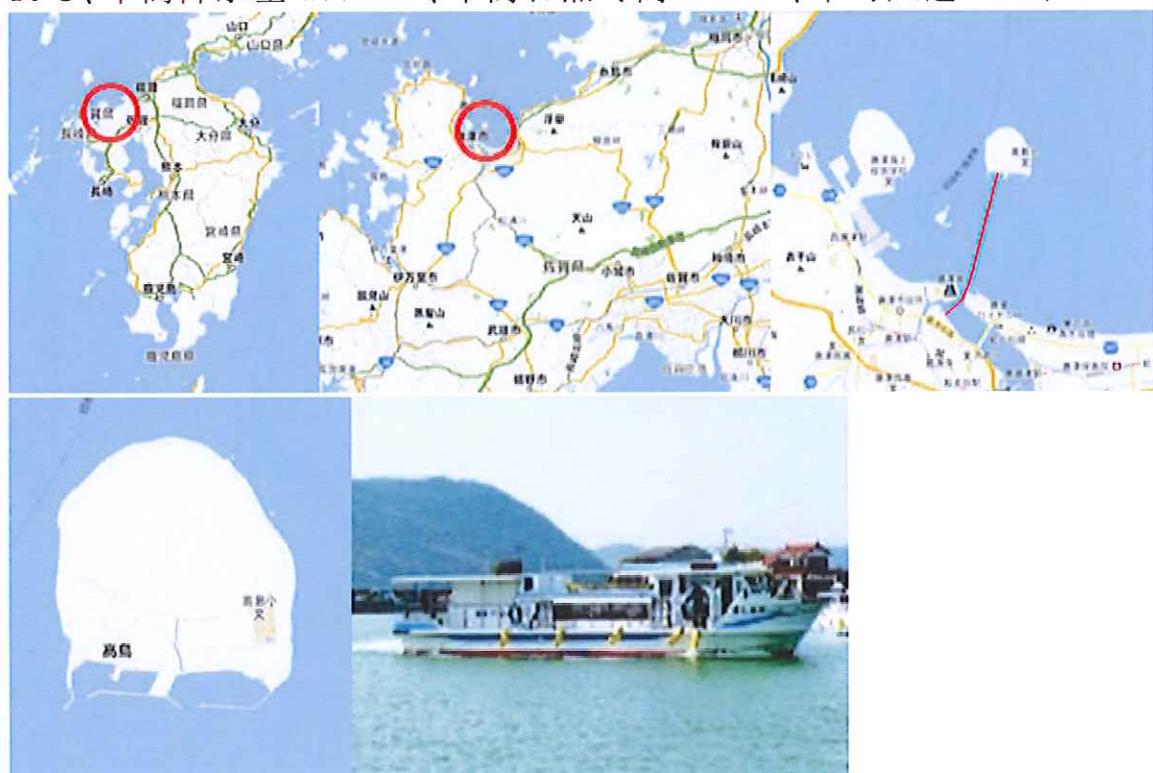
【周囲】3.0km(平成 22 年海岸統計調査)

【世帯数】119 世帯

【人口】306 人(平成 22 年国勢調査)

島は、唐津市北部に位置し、0.5km の唐津湾内にある。島は、マテバシイ自然林に覆われて、カンラン岩を多く含む玄武岩が多く見られる。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



●高島

- ①【くらし】宝くじファンに人気のある宝当神社(宝くじが当たる)があり、島おこしが活発化して観光客も多い。宝くじを入れる宝当袋をはじめさまざまな宝当グッズが盛りだくさん。お客様を笑顔にさせるダジャレたグッズも人気。アイランダー当日は「ダジャラーソングライター」野崎隆文氏のライブがあるかも‥。島のほとんどが野崎姓。
- ②【伝統・文化】宝当神社:高島開発の祖・野崎隱岐守綱吉をまつる。明治34年に寶當(ほうとう)神社と改名、鳥居が奉獻されている。近年、宝くじにご利益があるとして注目されている。/塩屋神社:高島開発の祖・野崎隱岐守綱吉が自らの先祖を守る神社として建立。
- ③【食・特産品】宝当お休み処で新鮮な魚介類が食べられます。海鮮丼が人気。喫茶店も1軒あります。/お土産は、宝当グッズ。お土産屋さんは3軒あり、宝くじを入れる宝当袋をはじめさまざまなグッズが盛りだくさん。お客様を笑顔にさせるダジャレたグッズが人気。/帰りの定期船を待ちながら食べる、漁協のおばちゃんたちが作るあつあつの「宝当てんぷら」が大人気。
- ④【動植物】マテバシイ(島全体に群生している。マテの実は、鳥の餌として送られている。)、ハマユウ
- ⑤【ひと】野崎綱吉:高島開発の祖としてまつられている。
- ⑥【イベント】玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活イベントを開催している。別に高島単独での婚活イベントを開催し、昨年は餅つき体験でたいへん盛り上がった。婚活中の女性の方をお待ちしています！
- 【航路】定期船(人・物のみ)又は海上タクシー
《定期船》唐津城の下、昭和バス車両基地横の高島行き定期船乗場から「ニューたかしま」で10分(1日6便)・大人210円/最寄りの駅:JR唐津駅/駅からの交通:徒歩で15分、又は市内循環バス東回り(160円)で唐津城入口下車し城内橋(木製の橋)を渡る
《海上タクシー》唐津城の下の海上タクシー乗場で海上タクシーに連絡し船で10分・大人500円/最寄りの駅:JR唐津駅/駅からの交通:徒歩で20分又は市内循環バス東回り(160円)で唐津城入口下車
- 【空路】なし
- 【通信】インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。/利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能。
- 【宿泊施設・食事処等】
宿泊施設はありません。「宝当お休み処」で新鮮な魚介類が食べられます。海鮮丼が人気。喫茶店も1軒あります。
お土産は、宝当グッズ。お土産屋さんは3軒あり、宝くじを入れる宝当袋をはじめさまざまなグッズが盛りだくさん。お客様を笑顔にさせるダジャレたグッズが人気。
帰りの定期船を待ちながら食べる、漁協のおばちゃんたちが作るあつあつの「宝当てんぷら」が大人気。

【島名】神集島(かしわじま)

【所在地】佐賀県唐津市

【面積】1.41 km²(平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

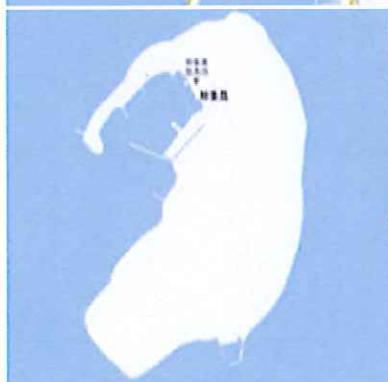
【周囲】6.5km(平成 22 年海岸統計調査)

【世帯数】169 世帯

【人口】421 人(平成 22 年国勢調査)

本島は、唐津市の北西部に位置し、唐津市湊町の沖合 0.6km の海上にある。神集島の島名は、神功皇后が新羅出兵の折、この島に神々を集めて、海上の安全を祈ったことに由来するといわれている。島内には万葉の歌碑(1994 年建立)があり、七首の歌が詠まれており、古代のロマン漂う島である。史跡、古墳のほか、ハマユウ群生地の北限としても有名である。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



• 小型効率化船 荒神丸 19トン

平成 26 年 12 月進水 平成 27 年 2 月竣工 平成 27 年 6 月就航

(からつ丸 58 トン 平成 9 年 2 月就航～平成 27 年 3 月退役)

●神集島

①【くらし】自然環境を生かした海水浴場やリニューアルした佐賀大学の研修施設あり、夏期には観光客や学生も多い。

島づくりイベントでは、「万葉ウォーク」が開催されており、万葉の歌が刻まれた歌碑や島の名所を巡り、ゴール地点では海の幸でバーベキューを行うなど、万葉・歴史ファンが多く訪れリピーターの多いウォーキングイベントとなっている。

また、玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！

②【伝統・文化】古来、大陸と松浦を結ぶ航路上にあたり、渡航船の寄港となっていた。島名は、西暦 200 年頃に神功皇后が新羅へ出兵する時に神々を集めて海上の安全を祈ったことに由来すると伝えられている。その後、西暦 736 年に大和朝廷の視察団が新羅を訪れる際に、長く故郷を離れた使節が家族や故郷を想った詠んだとされる 7 首が日本最古の歌集「万葉集」に収められています。／ 住吉神社の春夏の祭りや神集島祇園祭がある。

③【食・特産品】石割豆腐（大陸から伝わり、島の家庭の味として代々伝わる豆腐。名前の由来のとおり、豆腐を落としても石の方が割れてしまうと例えられるくらいに硬く、弾力性に富んでいます。）／ すりみ蒲鉾（島で採れた新鮮な魚を使ったすりみ蒲鉾は、天ぷらで食べるのがオススメ。）

④【動植物】ハマユウの群生地がある。／ 1 島 1 木の活動としてなんじやもんじやの木を植栽している。

⑤【ひと】神功皇后（海の安全を祈り神々を集めた伝説）／ 岩本三吉（大正末期、大敷網に取り組み漁村の暮らしを楽にしようと無償で近県にへ広め漁業振興に寄与した人物：島内には石碑がある）

【航路】定期船（人・物のみ）

《定期船》

唐津市湊浜漁港の神集島定期船乗場から「荒神丸」で 10 分（平日・土：9 便、日・祝・休：7 便）・大人 230 円

最寄りの駅：JR 唐津駅

駅からの交通：路線バス湊・呼子線で湊支所前下車し、徒歩 5 分

【空路】なし

【通信】インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。/利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能。

【宿泊施設・食事処等】なし

【島名】小川島(おがわしま)

【所在地】佐賀県唐津市呼子町

【面積】1.41 km²(平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

【周囲】6.5km(平成 22 年海岸統計調査)

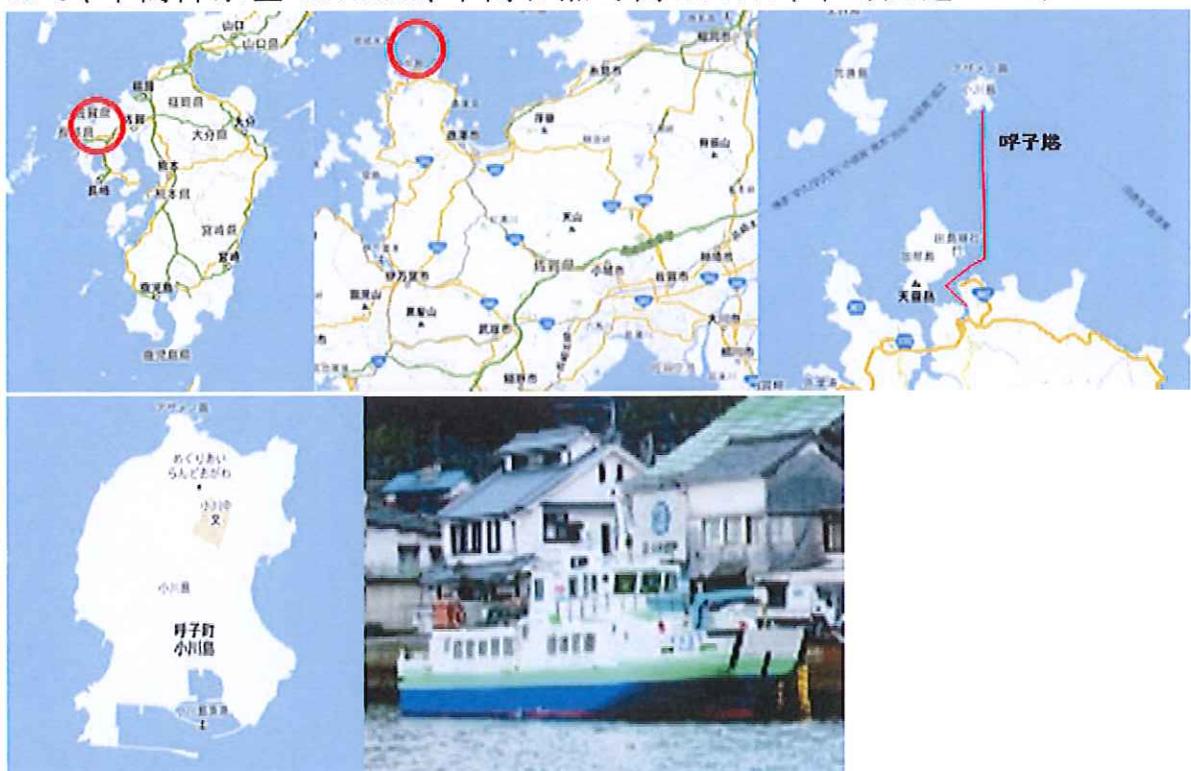
【世帯数】169 世帯

【人口】421 人(平成 22 年国勢調査)

本島は、唐津市呼子町の北部に位置し、約 5km の海上にある。

かつては、捕鯨基地として栄えた。沖を通る鯨を見張るための「鯨見張所」など、往時を偲ぶものが残されている。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



グリーンオーケレット

●小川島

①【イベント】島づくりイベントでは、「おいでよ、おがわしま」が開催されており、家族で海釣り体験や芋掘り体験、新鮮な魚介類の海鮮バーベキューなどが行われ、リピーターの多いイベントなっている。また、玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！

②【伝統・文化】江戸時代に捕鯨の前線基地として栄えた小川島。鯨の解体作業を円滑にする「小川島鯨骨切り唄」は今なお伝えられている。島の一番高い「地の山」には、鯨の見張所が今も残る。祇園祭の際に、大きな飾り山笠を引く引手の顔に白い化粧を施し、魔よけと共に疫病を防止します。

③【食・特産品】イカの活き作り(新鮮なイカの歯ごたえと、甘みは絶品)/宝凍イカ(新鮮なイカを瞬間冷凍し、呼子のイカを自宅へお届けする贅沢な一品。解凍後のイカの透明感が新鮮さを物語ります。)/巻ずるめ(正月に欠かせない家庭の味で、島外に住む親せきなどにも送ったりする、酒のつまみにおいしい故郷の味。/ひじき(島民で日を決めてひじきを探り、家族総出でゆでる風景も島の風物詩となっています。)

④【動植物】1島1木の活動として桜の木を植栽している。

⑤【ひと】中尾甚六(呼子の鯨組組主。中尾家は元禄3年から明治10年までの190年間8代にわたり小川島捕鯨を組織した)

【航路】定期船(人・物のみ)

《定期船》

唐津市呼子港の小川島定期船乗場から「そよかぜ」で20分

(11/1~3/14の平日:4便、3/15~10/31及び11/1~3/14の土日祝:5便)・大人510円

最寄りの駅:JR唐津駅

駅からの交通:路線バス呼子線で呼子下車し、徒歩5分

【空路】なし

【通信】

・インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。

・利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能だが、島の西北側などでキャリアによっては利用できない場所がある。

【宿泊施設・食事処等】

民宿3軒、滞在型体験多目的施設1軒(合宿や研修でもよし、家族旅行でもよしの施設)

【島名】加唐島(かからしま)

【所在地】佐賀県唐津市鎮西町

【面積】2.84 km²(平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

【周囲】14.6km(平成 22 年海岸統計調査)

【世帯数】76 世帯

【人口】184 人(平成 22 年国勢調査)

本島は唐津市鎮西町の北西3.5kmに位置し南北に長い。島北では椿の群生が見られる。その様子は日本書紀にも記され、椿の島として有名である。また、古代朝鮮の百濟王「武寧王」の生誕が伝わるなど、歴史の島でもある。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



●加唐島

- ①【イベント】島づくりイベントでは、「百濟武寧王生誕祭」が開催されており、毎年韓国の大慶市からの参加者も多く、島を挙げたイベントとして定着している。また、玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！
- ②【伝統・文化】島北の椿の群生は日本書紀にも記され、椿の島として有名である。/古代朝鮮の百濟王「武寧王」の生誕が伝わるなど、歴史の島でもある。
- ③【食・特産品】イカの活き作り(新鮮なイカの歯ごたえと、甘みは絶品)/つばき油(椿の島と言われる加唐島に自生するヤブツバキの実から採れる純度100%のつばき油。食用としても使用でき、イベント時にはつばき油を贅沢に使った天ぷらなども味わえる。お肌にもスッとなじみ、安心して使える一品です。)
- ④【動植物】ヤブツバキ(島の北側に古くから自生しており、日本書紀にも記載される。)、ツワブキ(島の畑に植えられており、特産品として期待されている)、ユウスゲの群生(島の最北端のカリオ岬に咲く。7月にはカリオ灯台を黄色く囲む。)
- ⑤【ひと】百濟武寧王(武寧王は、加唐島のオビヤ浦で生まれ百濟を再建した王様として知られており、加唐島と韓国の大慶市との交流が毎年行われている。)

【航路】定期船(人・物のみ)

《定期船》

唐津市呼子港の加唐島定期船乗場から「かから丸」で17分(1日4便)・大人510円
最寄りの駅:JR唐津駅

駅からの交通:路線バス呼子線で呼子下車し、徒歩5分

【空路】なし

【通信】

- ・インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。
- ・利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能だが、島の北側などでキャリアによっては利用できない場所がある。

【宿泊施設・食事処等】

民宿1軒

【島名】松島(まつしま)

【所在地】佐賀県唐津市鎮西町

【面積】0.63 km²(平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

【周囲】3.6km(平成 22 年海岸統計調査)

【世帯数】25 世帯

【人口】64 人(平成 22 年国勢調査)

本島は唐津市鎮西町の北西 3.2km に位置し、加唐島に隣接する面積 0.63 km² の小さな島である。

長崎県の黒島からの移住者が全員カトリック教徒であったことから、現在も全島民がカトリック教徒である。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



●松島

- ①【イベント】一日レストラン「リストランテ マツシマ」を島内で開催し、島出身の若者が創るイタリアンを堪能しました。年1回の開催予定。
玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！
- ②【伝統・文化】島民は敬虔なカトリック信者。日曜日には松島カトリック教会でミサが行われている。/島では、昔ながらに島の周辺で素潜り漁が行われており、子供たちも日々の遊びの中で海士の基礎を学ぶ。
- ③【食・特産品】塩わかめ(春に採れるやわらかいわかめを、塩わかめにして島外の店舗やイベントなどで販売しています。)/アカモク(島ではベタ藻と呼んでおり、岩場で採れる海のミネラルたっぷりの海草。シャキシャキした食感で評判も上々。)
- ④【動植物】オリーブ(島の特産品となるように植栽されており、オリーブ油の販売が期待されている。)
- ⑤【ひと】ブルトン神父(大正14年フランス人宣教師、来島後数年後に教会が建てられた。)

●松島

【航路】定期船(人・物のみ)

《定期船》

唐津市呼子港の松島定期船乗場から「新栄」で15分(1日3便)・大人460円

最寄りの駅:JR唐津駅

駅からの交通:路線バス呼子線で呼子下車し、徒歩5分

【空路】なし

【通信】

- ・インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。
- ・利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能だが、島の北側などでキャリアによっては利用できない場所がある。

【宿泊施設・食事処等】

民宿1軒

【島名】馬渡島（まだらしま）

【所在地】佐賀県唐津市鎮西町

【面積】4.24 km² (平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調)

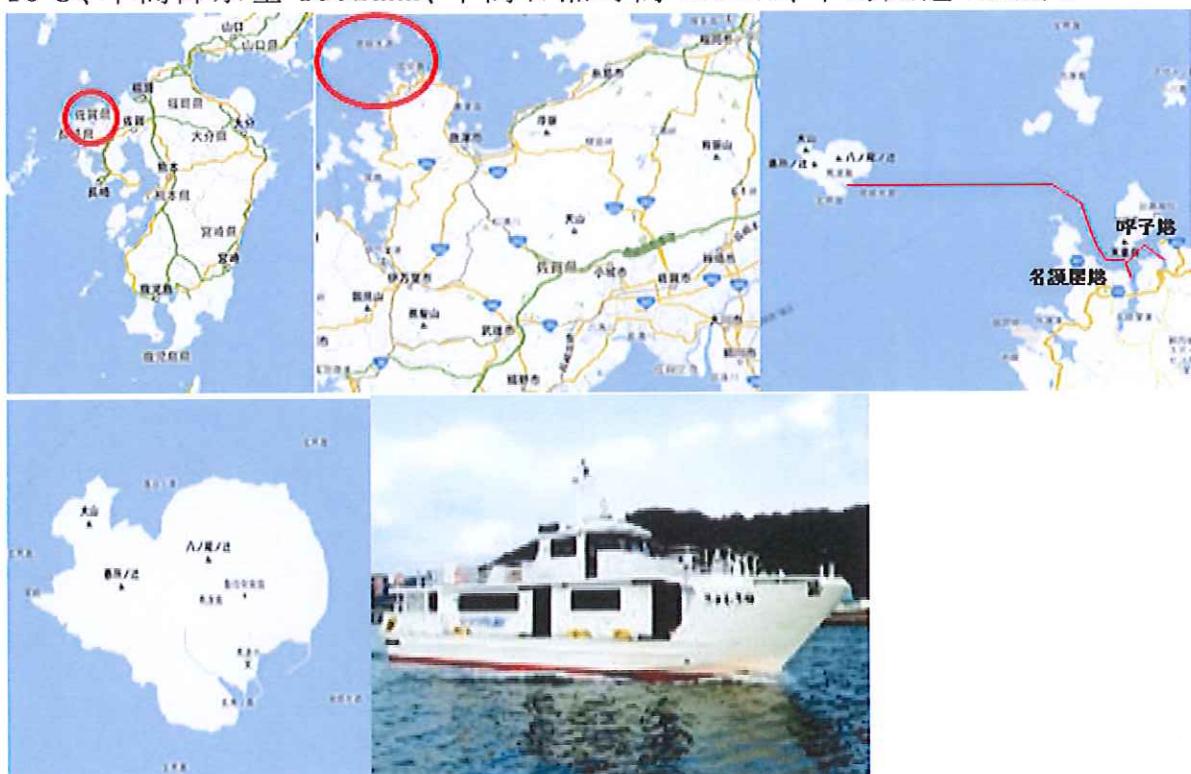
【周囲】12.5km (平成 22 年海岸統計調査)

【世帯数】166 世帯

【人口】437 人 (平成 22 年国勢調査)

本島は、鎮西町の北西に位置し、呼子港より海上 8.0km の玄界灘上にある。玄海諸島の中で最大かつ遠隔の島で、古代から大陸との中継連絡島としての歴史を有する情緒豊かな島である。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



●馬渡島

①【イベント】島でのイベントは、教会や島で一番高い番所の辻を訪れる、馬渡ウォークで、海産物などが当たるbingo大会などもあり盛り上がっている。

玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！

②【伝統・文化】仏教徒とカトリック教徒がほぼ半分。／盆に行われる夏祭りは賑やかな祭りで、正月にも帰らない若者も帰ってくる。100年程前から伝わる盆踊りを島の若者が踊る。／島の奥にあるカトリック教会は、昭和4年に信徒の手により平戸から移築されたもので、険しい坂を担いで運んだ信徒の苦労が偲ばれます。約130年の時を経てなお、新築のように美しいイタリア様式の木造建築物。／日本海側に伝わる航海の安全や豊漁を願った民謡「まだら節」は、馬渡島が発祥の地。

③【食・特産品】ツワ(島のあちこちで採れる。)、切干大根(島の大根を使い、島の風で干した特産品)

④【動植物】天然記念物のニホンキジ(山の奥深くに潜み、なかなか見られない)、野生のヤギ(島民の数よりも多い)

⑤【ひと】ブルトン神父(平戸にあった教会を購入し、信徒と共に馬渡島に移築したフランス人宣教師)

【航路】定期船(人・物のみ)

《定期船》

唐津市呼子港の馬渡島定期船乗場から「ゆうしょう」で名護屋港経由で50分(1日4便)・大人860円

最寄りの駅:JR唐津駅

呼子港:駅からの交通:路線バス呼子線で呼子下車し、徒歩5分

名護屋港:駅からの交通:路線バス呼子線(波戸岬行き)で名護屋浜で下車し、徒歩2分

【空路】なし

【通信】

・インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。

・利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能だが、島の北側などでキャリアによっては利用できない場所がある。

【宿泊施設・食事処等】

旅館1軒、民宿1軒

【島名】向島（むくしま）

【所在地】佐賀県唐津市肥前町

【面積】0.30 km²（平成 22 年全国都道府県市区町村別面積調）

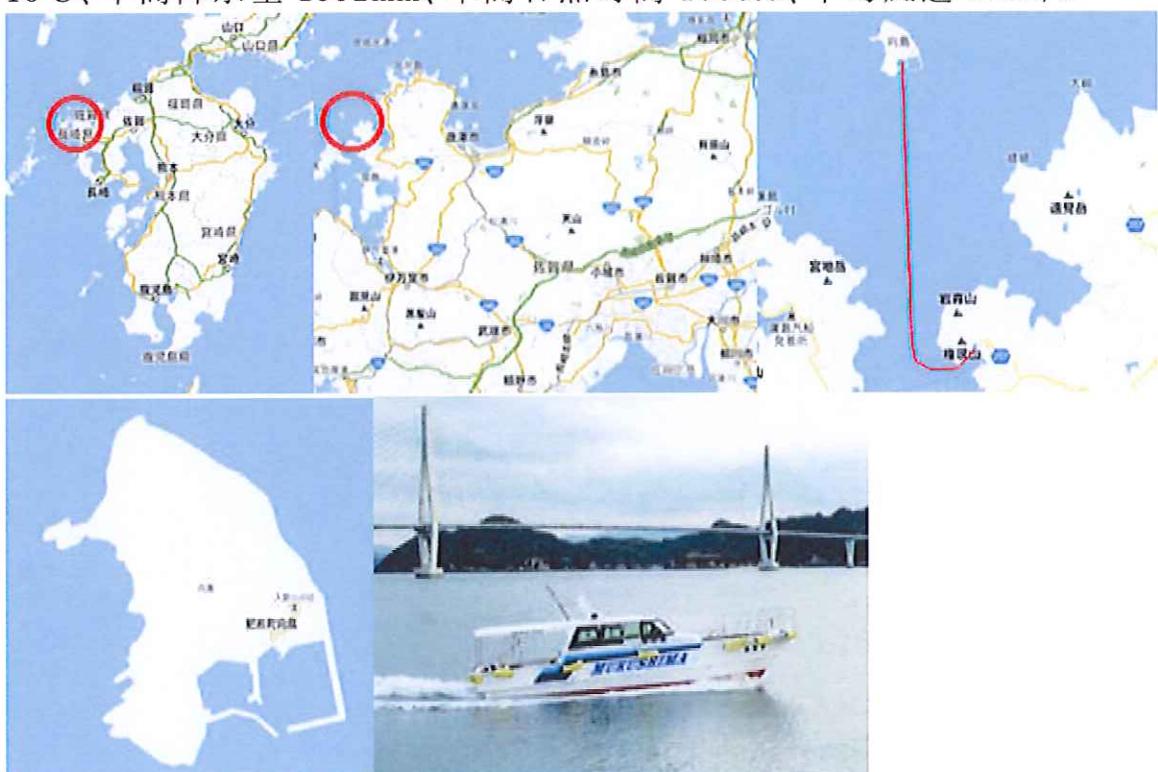
【周囲】4.0km（平成 22 年海岸統計調査）

【世帯数】22 世帯

【人口】72 人（平成 22 年国勢調査）

本島は、唐津市肥前町の北西に位置し、星賀港より海上 5.0km の玄界灘上にある。玄海諸島の中で最も小さい島で、豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に物見番所として重用されていた島である。

夏期において多雨な太平洋側気候の一面を見せつつ、冬場においては日本海側気候の一面も見せる二面的な気候が特徴。沿岸部においては一年を通して昼夜の寒暖の差が少なく、猛暑日・真冬日は滅多にない。台風の直撃が少なく、年間の最大風速は 8-12 メートル程度で、多くは冬の玄界灘の強風や春一番によるものである。年平均気温 15°C、年間降水量 1992mm、年間日照時間 1783.9、平均風速 2.1m/s



●向島

- ①【イベント】玄海諸島の七つの島が合同の島づくり事業として「花嫁さんいらっしゃい事業」を開催し、婚活パーティーを開催しています。婚活中の女性の方をお待ちしています！
- ②【伝統・文化】向島の八坂神社の祇園祭りは、「賑わい見るなら博多の祇園、酔人見るなら向島の祇園」と詠まれるほど、酔いつぶれの祭りとして有名である。
- ③【食・特産品】サザエ、ウニ、アワビ
- ④【動植物】梅檀(せんだん)の木(薬としての利用を期待し、島づくり事業で植栽)

●向島

【航路】定期船(人・物のみ)

《定期船》

唐津市肥前町星賀港の向島定期船乗場から「向島丸」で 10 分(1 日 3 便)・大人 460 円

最寄りの駅:JR 唐津駅

駅からの交通:路線バス切木線又は有浦線で星賀下車

【空路】なし

【通信】

- ・インターネットは、有線テレビの海底ケーブル敷設によるケーブルインターネットが全戸で利用可能。
- ・利用できる携帯電話は、すべてのキャリアが利用可能だが、島の北側などでキャリアによっては利用できない場所がある。

【宿泊施設・食事処等】

民宿 2 軒